

設 計 例

(ア) 排水面積区画割平面図の作成 (図 3-40)

ア) 敷地の起伏、雨どいの位置等を考慮して排水経路を決定し、上流より路線番号を付す。

イ) 排水経路に伴い、ますの位置及び大きさを決定する。

ウ) 設置したますに流入する範囲を定め、その面積をそれぞれ求める。

(イ) 面積計算表の作成 (表 3-23)

ア) 上流の地区より面積記号を付し、求めた面積を表に記入する。

イ) 必要に応じて累加面積を求め表に記入する。

ウ) 求めた面積及び累加面積から、管径及び勾配を決定する。

図 3-40

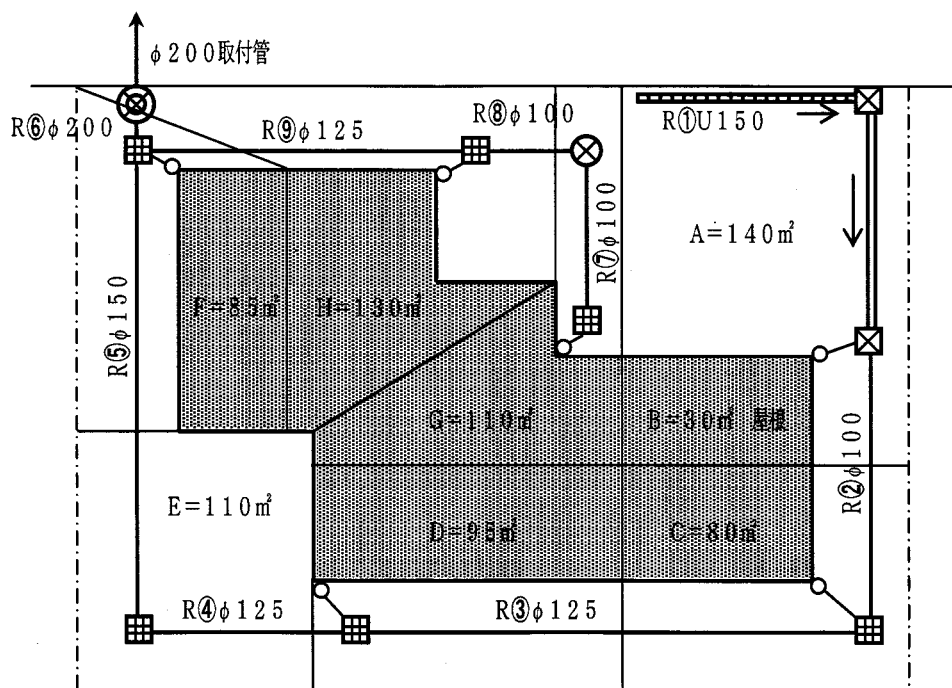


表 3-23

面 積 計 算 表

面積 記号	路線 番号	面 積	累 加 面 積	管 径	勾 配	摘 要
		m ²	m ²	mm	%	
A	①	140	—	U150×150	1.0	
B	②	30	170	100	2.0	屋根
C	③	80	250	125	1.7	
D	④	95	345	125	1.7	
E	⑤	110	455	150	1.5	
G	⑦~⑧	110	—	100	2.0	
H	⑨	130	240	125	1.7	
F	⑥	85	780	200	1.2	
合 計			780	200	—	取付管